



グローバルな視点で
ローカルに考え行動する、
グローバル企業協同組合です。



イノベーション広島協同組合

Innovation Hiroshima Association



組合理念

我々「イノベーション広島協同組合」では今日の様々な課題に対応するべく同業種・同業者という次元から脱皮し、グローバルな視点でローカルに考え行動するグローバル企業グループとして勉強会や研修活動を通じて、それぞれの会員企業の皆様にとって自社や自身の発展の一助となれるよう活動して参ります。

イノベーション広島協同組合とは

今日、日本経済もアベノミクス効果もあり上昇傾向にあると言われてはいますが、我々中小の企業・団体には未だその実感も乏しく現実的な課題が山積しています。その中でも特に我々が事業活動やサービスを行う上で直面している最も大きな課題が、少子高齢問題と福祉（公共福祉・社会福祉）問題であります。とりわけ少子高齢という課題においては後継者が決まらないといった問題や長年勤めてもらった経験豊かな人材が高齢化し退職される一方で、若者が定着しないといったことが問題視されています。また、これからの事業活動では切っても切れない重要なキーワードが福祉であり、この福祉問題をしっかりと捉えた事業活動やサービスを行えない事業者には発展はないものと考えます。更に中国を始めとするアジアの国々の著しい発展により、これまでの国内及び欧米諸国中心の物流や人的交流にとどまらずアジアへ目を向けた事業活動が必要となります。そのことを踏まえ、我々イノベーション広島協同組合では、外国人技能実習生の受け入れ事業をはじめ、共同購買事業、研修・教育・情報提供事業や福利厚生事業など、様々な事業を通じて会員企業の皆様をバックアップして参ります。

事業内容

01

外国人技能実習生の受け入れ事業

02

共同購買事業

03

研修・教育・情報提供

04

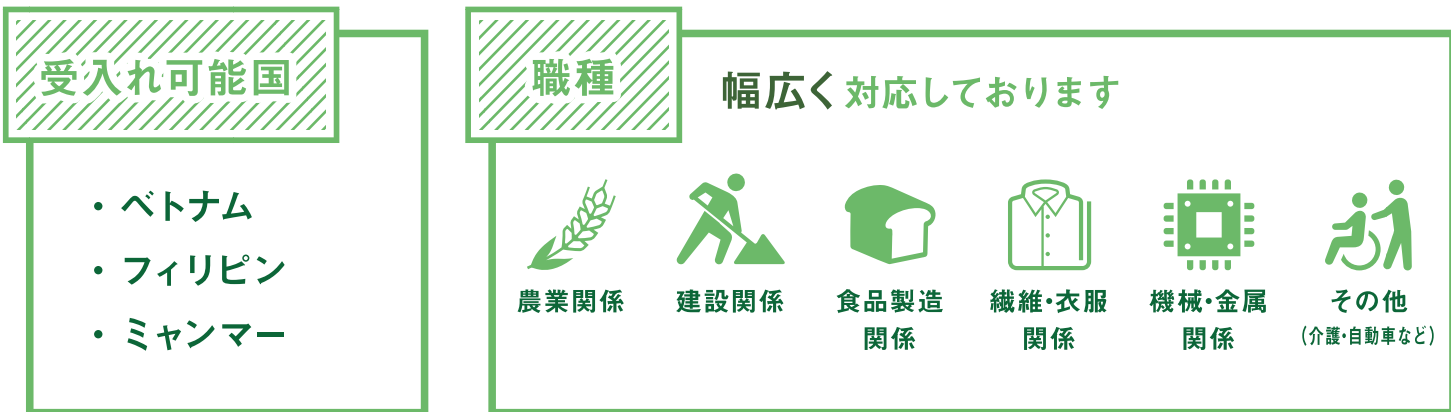
福利・厚生事業

外国人技能実習生の受け入れ事業

イノベーション広島協同組合は、外国人技能実習機構（OTIT）公認の送り出し機関を通じて海外より技能実習生を受入れています。

制度の目的・趣旨は1993年に技能実習制度が創設されて以来終始一貫している考え方であり、技能実習法には、基本理念として「技能実習は、労働力の需給の調整の手段として行われてはならない」（法第3条第2項）と記されています。

技能実習制度の内容は、外国人の技能実習生が、日本において企業や個人事業主等の実習実施者と雇用関係を結び、出身国において修得が困難な技能等の修得・習熟・熟達を図るものです。期間は最長5年とされ、技能等の修得は、技能実習計画に基づいて行われます。



詳しくは P6 ~ P7 へ

共同購買事業



01

我々が目指す未来グローバル企業とは

グローカル（Glocal）とは、グローバル（地球規模の、世界規模の）とローカル（地方の、地域的な）を掛け合わせた造語で、「地球規模の視野で考え、地域視点で行動する」という考え方です。グローバルな企業とは、地方に本社を置き地域密着性を高め、グローバルな戦略と各国や各地域の言語・文化・法制度などに対応した戦略を掲げ、世界的水準で事業を展開することである。また近年では人材に対するグローカルへのニーズが、分野や業種を問わず高まっており、一定水準以上の語学力や優れたコミュニケーション力を持ち、地元はもちろん、日本や世界各地の地域社会の特色や課題を理解し活躍する人材として注目を集めており、技能実習生制度の活用もその大事なグローカル人材活用の一つだと考えます。

我々イノベーション広島協同組合では、すでに海外現地法人を持っている会員企業もあり、グローカルな活動がしやすい環境も整備されています。またこうしたグローカル化を積極的に推進しながらグローカルな人材確保にも貢献することで、国際的・世界的視点から会員企業様をバックアップして参ります。



02

中国地方を支える企業による運営

我々の理事は、組合理念にもあるようなグローバルな活動を日々実践する中で、いずれも地域に根ざし、豊富な経験と高い専門性を持った企業として活動しており、商工会議所をはじめ日本全国にある企業団体でも活躍される企業によって構成されています。そのため会員企業様の日頃の事業、経営などのご相談にもきめ細かに対応でき、それぞれの会員様にとって実効性の高い、速度の速い事業展開が行えるものと確信しています。

代表的な運営理事の業種



建築関係



自動車関係



介護関係



製造関係



鉄鋼関係

03

地域密着型多種多様な企業による運営

組織には多様性が必要であるというのは今や多くの人が言うことです。しかしその実「なぜそれが重要なのか？」という明確な説明はあまり聞いたことがありません。

職場の仲間内でチームを組むと同質性が高くなります。例えば電通で行われるミーティングで最も多いと予想される属性のパターンは「広告業界出身 × 日本人 × 男性」ではないでしょうか。すると、課題解決の際に「業界の常識などに縛られて、皆が同じところで引っかかって動けなくなってしまう」「皆の保有している経験・スキル・視点が似通っているので、新しい突破口を見いだせない」といったことに陥る場合があるかもしれません。しかしそこに異業種から転職されてきた方、海外から来られた方、異なる世代の方、その他違う属性の方たちが加わったらどうなるでしょうか？ そのミーティングの可能性・価値が大きく変わるだろうと思います。

課題によっては同質性の高いチームがうまく機能することもあるでしょう。しかし正解がない課題や、全く新しい発想が求められるような場合は、多様性の高いチームの方が成果を出せる可能性が高いと感じます。組織の中に多様性を保つことで、新しいモノを生み出す力、組織が自身を見つめ直し変化させていく力を与えてくれるのだろうと考えます。

我々、イノベーション広島協同組合では、このように多種多様な企業の集まりによる組合運営を行うことで、会員企業様の求められている課題の解決や人材確保に寄与するためのバックアップを行い企業利益に貢献したいと考えています。

local

外国人技能実習制度の概要

受入れの流れ

実習生の受け入れを当組合がサポートします



受入れ費用

当組合への加入
出資申込み費用

加入申込書（指定様式）	
出資金	10,000 円 / 1 社（非） ※ 既に組合員の場合は不要
会費	2,000 円 / 1 社（1 ヶ月）

※技能実習生の受入れにかかる諸費用は別途必要です。

受入れ人数枠

当組合への加入
出資申込み費用

実習実施者の 常勤職員総数	第1号技能実習生の人数	
	標準	優良認定を受けた実習実施者
301人以上	常勤職員総数の 20 分の 1	
201人以上 300人以下	15人	30人
101人以上 200人以下	10人	20人
51人以上 100人以下	6人	12人
41人以上 50人以下	5人	10人
31人以上 40人以下	4人	8人
30人以下	3人	6人

講習・実習



日本語研修

日本で研修を行います。教育分野において **20 年の実績** を誇る当組合が責任を持って研修致します。日常会話や専門用語を習得し、実習に入ります。



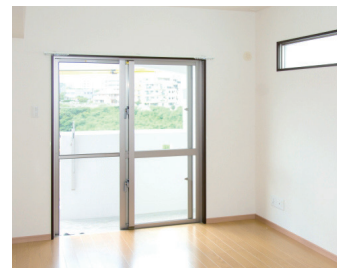
実技研修

介護や製造業など、専門的な知識を必要とする業種には、予め実技研修で基礎知識を習得して実習に入ります。実習では、より高度な技術の習得を目指します。



マナー講習

日本の生活に必要なマナー講習も行います。初めての海外生活を安心して送れるよう、ゴミ捨てなど日本でのルールやマナーのサポートも行います。



生活サポート

住む場所や生活必需品などを、共同購買事業でサポートしています。部屋の手配や家具家電・食料品などのサポートが手間なく受けられます。

安心のバックアップ体制

実習生の受け入れ後も定期的な職場訪問やカウンセリングの実施で実習生をフォロー。万一の困りごとの際にも安心して相談できるシステムを用意し、定着を高めています。
また初めての受け入れという企業様にも不安な点など、事前面接でとことん話し合う事で、誰もが安心、納得の上で受け入れができるように全力でサポートいたします。



緊急連絡先：084-923-5077（24時間対応）

Q&A 外国人技能実習生について

Q.1

初めての受け入れで不安です。大丈夫ですか？

はい、大丈夫です。24時間サポートできる体制を整えています。問題が発生した場合は、速やかに当組合までご連絡下さいませ。問題解決に向けて対応いたします。

Q.2

けがや事故の対応は？

実習生総合保険で対応できます。現地送り出しの飛行機に乗る瞬間から、帰国の飛行機を降りるまでは保険適用となります。

※労働災害保険適応対象の場合は、それに準じます。

Q.3

受け入れ費用はどのくらいかかりますか？

別紙明細をご覧くださいませ。別紙にも記載しておりますが、外国人技能実習生と言えども日本人が働く条件と同等です。日本人を雇用する以上の経費は掛かりませんので、ご安心下さいませ。

Q.4

途中で帰国しませんか？

1号・2号認定の3年間、きちんと実習できる人材をご紹介します。実習を放棄しないよう、当組合からも必要なサポートをいたします。

Q.5

介護の研修は行われますか？

はい。送り出し機関にて実施されます。提携送り出し機関協定により、初任者研修レベルの基礎研修を現地で行っています。実習生には、基礎研修で学べない技術の習得を目指して実習して頂きます。

組合概要

名 称	イノベーション広島協同組合
所在地	広島県福山市延広町 8-17 2F
設 立	平成28年 8月2日
組合員数	27社 理事 9名（令和元年 8月現在）
理事名	代表理事 中川寛之 副 理 事 上田晋資 理 事 山田哲矢 理 事 二村一弘 理 事 大植 栄 理 事 小林 崇 理 事 三浦啓次 理 事 岡野隼人 理 事 上杉繁樹
所属団体	広島県中小企業団体中央会
目 的	1. 組合員が必要とする事務用品等の共同購買 2. 組合員の行う事業などの共同宣伝 3. 組合員のためにする外国人技能実習生共同受入事業及び外国人技能実習生受入に係る職業紹介事業 4. 組合員の事業に関する経営および技術の改善向上又は組合事業に関する知識の普及を図るための教育および情報の提供 5. 組合員のためにする福利厚生に関する事業 6. 前各号の事業に附帯する事業

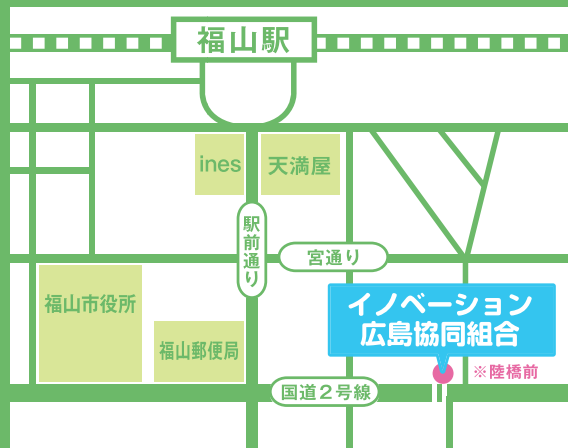
お問合せ

名 称 : イノベーション広島協同組合
所在地 : 広島県福山市延広町 8-17 2F
→ゆうき保育所左横階段から2Fへ
受付時間 : 9時~17時(緊急時は24時間対応)
ホームページ : <https://innv-hiroshima.jp>
メー ル : info@innv-hiroshima.jp

アクセス



ホームページ



☎ 084-923-5077